

ISM セクション 6 : ストレージのセキュリティとストレージ 仮想化 – Self Study

コース概要



コース番号 :

MR-9WP-STF6SSV-JPN

コース・タイプ :

e-Learning

コース期間 :

2 時間



このコースは
EMC Proven Professional プ
ログラムをサポートしていま



© Copyright 2007 EMC Corporation. All rights reserved. Published in the USA. 1/06

EMC エデュケーション・サービス

概要

このコースは「ストレージ・テクノロジーの基礎」のセクション 6 です。このコースでは、ストレージのセキュリティと仮想化を取り上げます。セキュリティ上のリスクを特定、解析、軽減するためのプロセスとテクノロジー、およびサーバ、ストレージの仮想化テクノロジーについて説明します。

受講対象者

このコースは、次の方を対象としています。

- 最新ストレージ・インフラストラクチャの特定分野に関する知識があり、それ以外の分野の経験がない、熟練したストレージ・プロフェッショナル
- ストレージ・インフラストラクチャの管理を担当する熟練 IT プロフェッショナル
- ストレージ業界でキャリアを積みたいと考えている学生および IT プロフェッショナル
- 組織全体の情報インフラストラクチャのプランニング、設計、設置、管理、活用を直接的、間接的に行う IT チーム
- EMC ProvenTM Professional ストレージ・テクノロジスト・アソシエイト (EMCPA) レベルの技術者認定を目指している方

受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、適切な知識/スキルを習得する必要があります。受講生は STF セクション 5「データ・センターの監視と管理」を修了している必要があります。

受講前提条件となるコースの一覧については、EMC エデュケーション・サービスのラーニング・マネジメント・システムを参照してください。

学習目標

このコースは、下記を理解することを目標とします。

- ストレージ・セキュリティの定義
- 情報システムの重要なセキュリティ属性の列挙
- 共有ストレージ・モデルの要素とセキュリティ拡張機能の説明
- ストレージ・セキュリティ・ドメインの定義
- 各ドメインに共通する脅威の列挙と解析
- さまざまな仮想化テクノロジーの識別
- ブロック・レベルの仮想化テクノロジーとプロセスの説明
- ファイル・レベルの仮想化テクノロジーとプロセスの説明

モジュール

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースでは、次のトピックを取り上げています。

- ストレージ・インフラストラクチャのセキュリティ
- 仮想化テクノロジー

ISM セクション 6 : ストレージのセキュリティとストレージ 仮想化 – Self Study

コース概要



コース番号 :

MR-9WP-STF6SSV-JPN

コース・タイプ :

e-Learning

コース期間 :

2 時間

実習

このコースには実習はありません。

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。



このコースは
EMC Proven Professional プ
ログラムをサポートしていま



© Copyright 2007 EMC Corporation. All rights reserved. Published in the USA. 1/06

EMC エデュケーション・サービス